

様式

会 議 録

会議の名称	令和6年度第1回川越市スポーツ推進審議会
開催日時	令和7年3月24日(月) 午後6時00分～午後8時00分
開催場所	川越市役所本庁舎7階 7G会議室
議長(委員長・会長)氏名	会長 牛久保 努
出席者(委員)氏名(人数)	山田 上 金澤 勝 小松 正彦 新家子 直之 高篠 昭夫 羽田 聡 眞下 英二
欠席者(委員)氏名(人数)	秦 重美 横田 等 (欠席 2人)
事務局職員職・氏名	部長 宮寄 有子 課長 鍛冶 良知 副主幹 田中 宏明 主事 田中 颯人
会議次第	別紙資料のとおり
配布資料	別添のとおり

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ 川越市スポーツ推進審議会会長から挨拶があった。</p> <p>3 報告事項 (1) 令和6年度実施事業について 「資料1 令和6年度事業報告について」により、事務局から説明があった。</p>
委員	<p>霞ヶ関北小学校のプール開放を行っているが、初雁公園水泳プールを含め、「川越市」としてのプールが少ないのが現状である。利用者数の推移を見るにプールに対する市民からの需要は高いと推察され、他にも確保する必要があると思われる。 スキー教室は今年度から1回の開催になっているのか。</p>
事務局	<p>スキー教室については、大型バスの借り上げ費用などの値上がりがあり、予算上、2回の実施が困難になったため、1回の開催となった。</p>
会長	<p>加えて、1.5泊から今年度1泊に変更して実施しているとのことである。</p>
委員	<p>プール開放は今後再開することはあるのか。</p>
事務局	<p>プール監視業務に関しては、警備業法上の許可を有する業者でないと請け負えない旨、平成25年に指針が出ている。安全を確保するためには、専門的な知識を有する業者に委託をするか、職員が講習などを受けて監視業務にあたる必要があるが、予算上の問題から厳しい現状がある。</p>
委員	<p>昔は、夏季休暇中に学校でプールを行っていたが、現在はそういった話を聞かない。学校の判断でも、夏季のプール開放ができるのではないか。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	<p>学校判断でプール開放を行ってはいけないということはない。近年の気温上昇の影響により熱中症のリスクを鑑みて開放を行っていないのが現状である。熱中症指数が31度を超えるとプール授業等を行っていけないという基準もある。</p>
委員	<p>小江戸川越ハーフマラソンについて、大会が公認・非公認のどちらであるかは参加者確保等で大きな差があると考えている。大会実施に本当に必要なものは何か、慎重に検討いただきたいと思う。</p> <p>(2) スポーツ振興課所管スポーツ施設の利用状況について 「資料2 スポーツ施設の利用状況について」により、事務局から説明があった。</p>
委員	<p>大東BMX・スケートボードエリアについて、使用料は無料であると思うが、今後、改修等の費用が掛かっていくものと考えられる。当然、無償で提供しているために、採算が取れていないと思う。特に市外の利用者について、本市の税金によって整備している施設を無償提供しているのはいかがなものかと思う。</p>
事務局	<p>当該地が調整池であるという点から、天候によっては、急に使用できなくなる恐れがある。使用料を取る公の施設にも関わらず、不定期に休場するとなると、なかなか難しいところがある。</p>
委員	<p>財政上の課題が多くある中で、無償ではなく少しでも使用料を回収していくことが大事なのではないか。</p>
委員	<p>大東BMX・スケートボードエリアを整備したのはどこか。</p>
事務局	<p>埼玉県企業局が整備し、市に移管されている。調整池自体は、産業振興課で、市で管理する形となっている。</p>
委員	<p>県企業局が整備する際に川越市として不要だという意見は無かったの</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	か。
事務局	川越市から要望して整備してもらったものである。
委員	維持管理するにも費用がかかる。登録者の割合について見ても市内の割合が3割以下である。
事務局	登録者と利用者ではまた異なる数値となり、実際の利用者は市内の方が高い割合となることが推察される。
委員	登録者数とは、一度登録しその後何回利用しても1としてカウントするのか。
事務局	その通りである。
会長	利用者数についても市内・市外の比率を提示して頂きたい。
事務局	利用者数に関しては、集計していないため提示できない。
委員	市内の様々な施設を見ても、市外ナンバーの車が多いなど市外からの利用者が多くなっている印象がある。財政が苦しいと言うだけでなく、しっかりと使用料を徴収していくことを検討するべきである。
会長	市長については、体育施設の改善についてマニフェスト等を見るに積極的に行っていく考えがあると思われるが、実際どうか経過を見ていきたい。スポーツに限らず市としての課題は山積する現状で、スポーツに関する課題解決は強く訴えていきたい。
	(3) 第三次川越市スポーツ推進計画の進捗状況について 「資料3 第3次スポーツ推進計画の進捗状況について」により、事務局から説明があった。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	3月末のこの時期での会議で令和6年度の数字が提示されないのは何故か。
事務局	一部数値が出そろっていないためである。
委員	スポーツ大会等参加者数とあるが、大会とは何か。
事務局	市民体育祭を含めた「市主催」の大会である。
会長	<p>コロナ禍に大きく減少したスポーツ活動について、徐々に復活してきていることが資料から見て取れる。コロナ禍以前と比較して失われた部分を、資料4の意識調査を活用しつつ汲み上げていき、より良いスポーツ行政を行っていただきたい。</p> <p>(4) 川越市スポーツ意識調査の概要について 「資料4 スポーツ意識調査の概要」により、事務局から説明があった。</p>
委員	この調査に対する完全な報告書は完成しているのか。
事務局	追って児童生徒を対象とした調査を行う予定があり、それと併せて報告書を作成する予定である。
委員	<p>今後報告書を作成するにあたっては、回答者の属性を併せて集計する必要がある。ある回答がどういった層から多く為されているのかを併せて見ることで、より実態に即した調査報告が出来ると思われる。</p> <p>また、回答者の無作為抽出にあたっては、実際の市内の人口(性別、地区ごとの人口比率等)に合わせて傾斜させているのか。</p>
事務局	<p>そのように取り扱っている。</p> <p>補足として、調査結果を分析する業者の入札について、不調があったため調査報告書の作成が遅れている実態があることを申し添える。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>適宜対応してもらいたい。</p> <p>(5) スポーツ振興課の組織について 「資料5 スポーツ振興課の組織について」により、事務局から説明があった。</p> <p>4 その他</p>
委員	<p>川口市では72億円を掛けて新規の運動公園を作るという。スポーツ活動にはまず体育施設があってこそであるため、整備を行っていただきたい。</p>
委員	<p>スポーツによる地域活性をより行っていく行政を進めていただきたい。</p>
事務局	<p>部活動地域移行にかかる現状については、審議会等の場でも進捗報告を行っていく。</p> <p>5 閉会</p>